■平成２８年度版　サンシャイン第３学年　年間指導計画（例）②　―評価規準作成資料付き―

2016.06.09

★①②③＝各課の中のセクション番号

★PU＝POWER-UP / L＝Listening / S＝Speaking / W＝Writing

★MP＝My Project（スピーキング活動）

★PT＝パフォーマンステスト

★**関**＝コミュニケーションへの関心・意欲・態度／**表**＝外国語表現の能力／**理**＝外国語理解の能力／**知**＝言語や文化についての知識・理解

本「年間指導計画（例）②　―評価規準作成資料付き―」は実際に指導計画を作成される場合の目安です。各学校の実態に応じて，適宜，調整するなどしてご利用ください。

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
					L	S	R	W			関	表	理	知
4	1 ～ 2		**Classroom English** **英語を使ってみよう** □授業で用いられる英語表現を用いてコミュニケーションを図る。	文法事項 命令文 Make pairs [group of four]. Read through the text silently., etc.	○	○			・ロールプレイ 先生と生徒の役割でロールプレイをする。	○伝えたい内容を正しく伝える。［活動の観察］ ○質問や依頼を聞いて，適切に応じる。［活動の観察］		○ ○	○	
			辞書を使いこなそう □辞書を用いて英語についての知識を身につける。	語句・表現 句動詞 Yuri will **get over** her illness soon.			○		・句動詞調べ 辞書を使って動詞や句動詞の意味や例文を調べる。	○辞書を積極的に活用しようとしている。［活動の観察］ ○句動詞を用いた表現を理解し，短い文章を正しく読みとる。［記述分析］	○		○	
	6 ～ 8	1	**A History of Vegetables** ジャガイモやキュウリの歴史についての話。 ①されたことを説明する。 ②完了したことを報告する。 ③完了したかをたずねる。 □受け身(過去)の表現を正しく身につけ，運用する。 □「完了」を表す現在完了の用法を正しく身につけ，運用する。	文法事項 ①受け身(過去) Where **was** it **taken**? It **was taken** in Hokkaido. ②現在完了(完了／肯定) **I've** *already* **learned** a lot about it. ③現在完了(完了／疑問・否定) **Have** you **finished** your homework *yet*? Yes, I **have**. / No, I **haven't finished** mine *yet*.		○		○ ○	・英作文 身の回りのことで，受け身で表現できそうなことをできるだけたくさん英語で表現する。 ・ショートスキット 教科書の本文を参考に，友だちの設定や親子の設定でショートスキットを作成し，演じる。「もう終わったの？」	○積極的に表現しようとしたか。 ○正しく表現できたか。［記述分析］ ○積極的にスキットの役を演じようとしている。［PT］ ○現在完了の用法を正しく理解し，表現できている。［記述分析］	○ ○ ○	○ ○		○ ○

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	S	R	W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	表	理	知
(4)	2	PU 1	**L&S 旅行(機内で)** 飛行機内での対話。 □飛行機内で用いる定型表現を正しく身につけ，運用する。	語句・表現 飛行機内での定型表現 Ladies and Gentleman. be about to ～ take off between ～ and … be sure to ～ from now on	○	○			・ロールプレイ 本課の対話文を活用してロールプレイをする。	○積極的に役割を演じようとしている。 [PT] ○質問に対して，適切に応答する。 [活動の観察]	○	○	○	
5	6 ～ 8	2	**Volcanoes in Japan** 名所や史跡についての紹介。 ①継続していることを伝える。 ②経験したことを報告する。 ③調べたことを発表する。（復習） □「継続」「経験」を表す現在完了の用法を正しく身につけ，運用する。	文法事項 ①現在完了(継続) We**'ve been** friends *since* last year. ②現在完了(経験) I**'ve visited** that city *three times.* I**'ve** *never* **been to** Kyoto.	○	○			・スピーチ（impromptu） 「私の趣味や習い事」について，ペアで１分間スピーチをする。いつから行っているかなど期間も表現する。 ・英作文 印象に残った観光名所とそこでの体験について，短文にまとめる。 「旅行に行くなら？」	○積極的に趣味について対話をしようとしている。 [活動の観察] ○自分の趣味について，続けている期間を正しく伝える。 [(後日)筆記テスト] ○観光名所で経験したことについて正しく書く。 [記述分析]	○	○ ○		○ ○
	1		**英語のしくみ ①** □現在完了について復習する。	文法事項 現在完了(完了・継続・経験) 音声 イントネーション，音声，区切り				○	・英作文 正しい文構造で表現する。	○質問に正しく答えている。 [記述分析・(後日)筆記テスト]		○	○	○

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	S	R	W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	表	理	知
6	6 ～ 8	3	**The 5 Rs to Save the Earth** 身の回りの環境問題について考える。 ①特定の動作に対する自分の感じ方を伝える。 ②何かの仕方を知っているかを伝える。 ③他者に行動を依頼する。 □It is ～（for + 人）to ... / know how to ～ / ask ～ to ...の用法を正しく身につけ，運用する。	文法事項 ①It is ～（for + 人）to ... **It's** hard **for** me **to get up** so early. ②know how to ～ I don't **know how to play** it. ③ask ～ to ... Could you **ask** *him* **to call** me back?	○	○ ○	 ○	○ ○	・対話 「得意＆苦手なこと」 クラスの友だち５人と対話して，得意なこと，苦手なこと，楽しいことを聞いて，それを英語で書いて表現する。 ・英作文，スピーチ 「私が知っていること」 how to, where to などを使って自分が知っていることを５文書く。終了後発表して交流する。 ・読んで動作する活動 10文の依頼文が書かれたプリントを読ませて，ペアでジャンケンをして，勝った生徒が順番にその動作をする。	○積極的に対話しようとしている。 ［活動の観察］ ○友だちの得意なこと，苦手なこと，楽しいことを正しく英語で書く。 ［記述分析］ ○正しく英語で書くことができる。 ○5文書くことができる。 ○適切な声量で発表できる。 ［記述分析］ ○指示の英文を読んで理解し，指示どおりに正しく動作することができる。［活動の観察］	○	 ○ ○ ○	 ○	 ○ ○
	2	PU 2	**S 道案内②（電車の乗りかえ）** 電車の乗りかえ案内 □電車で目的地までの行き方をたずねたり伝えたりする表現を正しく身につけ，運用する。	語句・表現 目的地までの行き方をたずねる表現 **Could you tell** *me* **how to get** to Fukuoka Airport**?** get to ～	○	○			・対話 電車の路線図を使って，目的地までの行き方について対話する。 「行き方教えて！」	○目的地までの行き方を正しく伝える。［(後日)PT］		○		
	1		**英語のしくみ ②** □不定詞を含んだ表現などの文構造について復習する。	文法事項 It is ～（for + 人）to … / know how to ～ / ask [tell / want] ～ to ... 音声 イントネーション，音声，区切り				○	・英作文 正しい文構造で表現する。	○質問に正しく答えている。 ［記述分析・(後日)筆記テスト］		○	○	○

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	 S	 R	 W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	 表	 理	 知
7	4 ～ 5	MP 7	**あの人にインタビューしよう** インタビュー活動 □相手を想定して質問内容を考え，既習事項を用いて原稿を作成し，インタビューを行ったり，応答したりする。	文法事項 ①現在完了 You **have taken** part in the Paralympic Games three times, right? ②疑問詞 When was your first Paralympics? 語句・表現 Today we have ～ with us. ～, right? Thank you for talking with us.	○	○	○	○	・文章読解 インタビューの内容を読んで，概要を理解する。 ・リスニング インタビューの内容を聞いて，概要を理解する。 ・スキット 「インタビュー番組作成」 有名人を想定してインタビュースキットを作成する。	○インタビューの要旨を正しく読みとる。［記述分析］ ○インタビューの概要を正しく聞きとる。［記述分析］ ○積極的にスキットの役を演じようとしている。［PT］ ○質問内容を整理して，スキットを作成する。［記述分析］	○	○	○	○
	5 ～ 8	4	**Faithful Elephants** 戦争中の上野動物園のゾウの物語。 □まとまりのある英文を読んで，内容を理解する。	語句・表現 little by little get worse get away such as ～ so ～ that ... too ～ for ― to ... go through no longer ～ continue to ～			○	○ ○	・文章読解 まとまりのある英文を，物語の展開を理解しながら読み進める。 ・文章要約 読みとった内容を要約する。 ・感想文 物語について感想文を書く。	○物語の概要やあらすじを正しく理解している。［(後日)筆記テスト］ ○読んだことについて要点を整理して英語で書く。［記述分析］ ○読んだことについて感想を英語で書く。［記述分析］		○ ○	○	
	2 ～ 4	PU 3	**W お祝い・お礼メール** お祝いやお礼を伝えるメールを書く。 □まとまりのある英文を読んで，内容を理解する。 □まとまりのある英文を書く。	語句・表現 メールの書き方 Good luck! in the end I'm sure (that) ～			○	○	・文章読解 例文メールを読む。 ・英作文 うれしい出来事に対してお祝いや，お礼の気持ちを伝えるメールを書く。	○読んだことについて正しく理解している。［記述分析］ ○自分の気持ちが正しく伝わるように，そして，全体の構成がバランスよくなるように英文を書く。［記述分析・(後日)筆記テスト］		○	○	○

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	 S	 R	 W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	 表	 理	 知
9	6 ～ 8	5	***Sushi*-Go-Around in the World** 回転ずしの歴史と日本食の広がり。 ①呼称を説明する。 ②「～を…にする」と伝える。 ③「いつ～が…か覚えている」と伝える。 □〈主語＋動詞＋目的語＋補語〉で表される表現や間接疑問の用法を正しく身につけ，運用する。	文法事項 ①〈主語＋動詞＋目的語＋補語〉(call A＋B) We usually **call** *her* **Alex**. ②〈主語＋動詞＋目的語＋補語〉(make A＋B) His songs always **make** *me* **happy**. ③間接疑問 I don't remember **when it starts**.	○	○	○	○	・対話「名前をつけよう！」 ペアでキャラクターを描き，お互いにニックネームをつけて，その理由などを伝え合う。 ・英作文 「happy / sad なこと」 〈make A+B〉を用いて自分を幸せにする/悲しくさせることを短文で書いて発表する。 ・文章読解 本課で学んだ文法事項を含む英文を読んで，正しく理解しているかを確認する。	○理由を明確にして，考えたニックネームを正しく相手に伝える。 [(後日)筆記テスト] ○自分の気持ちを積極的に表現しようとする。 ○自分の気持ちを正しく表現できる。 [記述分析] ○間接疑問などの英文を正しく理解できる。 [(後日)筆記テスト]	○	○ ○	○	○
	2	PU 4	**S 電話②(伝言を受ける)** 電話での対話 □電話で用いる定型表現を正しく身につけ，運用する。	語句・表現 伝言メモの書き方 leave a message	○ ○	○		○	・ロールプレイ 電話での対話のロールプレイをする。 ・伝言メモ作成 電話での対話を聞いて，伝言メモを作成する。	○相手を見ずに，相手の話す情報をしっかりと聞きとる。 [PT] ○要点を整理し，正しく伝言メモを書く。 [記述分析]		○	○ ○	

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	 S	 R	 W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	 表	 理	 知
(9) 10	6 ～ 8	6	**Let's Talk about Japanese Things** 日本の伝統文化についての報告。 ①～している…と描写する。 ②～された…と説明する。 ③日本の文化を紹介する。(復習) □後置修飾の用法を正しく身につけ，運用する。	文法事項 ①現在分詞の後置修飾 I mean *the man* **reading a newspaper**. ②過去分詞の後置修飾 That is *the temple* **built by Ashikaga Yoshimitsu in 1397**.	○	○		○	・暗唱 スピーチの仕方と話題の順序を意識して本文を暗唱する。 ・リスニング 英文を聞いて，絵の中のどの人のことを言っているのかを突き止める。 「犯人はだれだ？」 ・英作文 後置修飾を使って日本独自のものを説明する。 「作ろう，日本文化辞書」	○スピーチの内容が伝わるように暗唱する。 [PT] ○英文を聞いて，内容を正しく理解している。 [活動の観察] ○日本文化を正しく説明する文を書く。 [記述分析]		○ ○	○ ○	 ○
	1		**英語のしくみ ③** □分詞の後置修飾などの文構造について復習する。	文法事項 〈主語＋動詞＋目的語＋補語〉／間接疑問／分詞の後置修飾 音声 基本的な強勢				○	・英作文 正しい文構造で表現する。	○質問に正しく答えている。 [記述分析・(後日)筆記テスト]		○	○	○
	4 ～ 6	MP 8	**日本文化を紹介しよう** 日本の伝統行事や文化についてのスピーチ。 □既習事項を用いて原稿を作成し，身の回りのものや日本の文化について正しく説明する。	文法事項 ①現在分詞・過去分詞の後置修飾 Halloween is a special day **celebrated on October 31**. ②〈主語＋動詞＋目的語＋補語〉 We **call** the day *setsubun*. 語句・表現 be based on ～ at the same time		 ○	○	 ○	・文章読解 スピーチ原稿を読んで，概要や文章構成を理解する。 ・スピーチコンテスト 身近な行事や祭りについてスピーチを作り，発表する。 「わが町紹介」	○スピーチの概要を正しく読みとる。 [記述分析] ○積極的に他者に伝えようとしている。 [活動の観察] ○文章構成を考えてスピーチ原稿を書く。 [記述分析] ○内容が正しく伝わるように発表する。 [PT]	 ○	○ ○ ○	 	 ○

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	S	R	W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	表	理	知
(10)	6 ～ 8	7	**What Is the Most Important Thing to You?** 山本敏晴さんのボランティア報告。 ①人について説明する。 ②ものや事がらについて説明する。 ③人やもの，事がらについて説明する。 □関係代名詞(主格)の表現を正しく身につけ，運用する。	文法事項 ①関係代名詞(主格) who *The girl* **who** has just walked away. ②関係代名詞(主格) which I want *the cake* **which** has chocolate on it. ③関係代名詞(主格) that I know *a shop* **that** sells nice greeting cards.	○	○ ○		○ ○	・対話 偉人について説明する。 「何をした人？」 ・対話 ものの特徴を描写して，そのものが何かを当てる。 「これな～んだ？」	○人物について正しく伝える。 [(後日)筆記テスト] ○積極的に特徴を表現しようとしている。 [活動の観察] ○ものの特徴を正しく伝える。 [記述分析]	○	○ ○		
11	1	PU 5	**L アナウンス(駅，空港など)** 駅や空港でのアナウンス □まとまりのある英文を聞いて，概要を理解する。	音声 イントネーション，音声，区切り	○				・リスニング アナウンスの内容を聞いて，概要を理解する。	○アナウンスの要旨を正しく聞きとる。 [記述分析]			○	
	6 ～ 8	8	**Clean Energy Sources** 自然エネルギーについての発表。 ①ものや事がらについて説明する。 ②人やもの，事がらについて説明する。 ③人やもの，事がらについて説明する。(関係代名詞の省略) □関係代名詞(目的格)の表現を正しく身につけ，運用する。	文法事項 ①関係代名詞(目的格) which It's *some money* **which** a child gets as a New Year present. ②関係代名詞(目的格) that Have you ever tried *the cake* **that** my father makes? ③関係代名詞(目的格) 省略 I'll show you *some pictures* **he took**. *The baby* **you're looking at** is my mother!		○		○ ○	・対話 自分の宝物についてどのようにして手に入れたものなのかを5文程度で説明する。 「私の宝物」 ・英作文 セールスマンになったつもりで架空の製品をPRする文を考える。 「私はセールスマン」	○宝物について説明する文を正しく書く。 [(後日)筆記テスト] ○製品情報を積極的に表現しようとしている。 [活動の観察] ○関係代名詞を用いてセールスポイントを正しく書く。 [記述分析]	○	○ ○		○

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	 S	 R	 W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	 表	 理	 知
(11)	3 ～ 5	PU 6	**W ホームページで学校紹介** ホームページの学校紹介文 □まとまりのある英文を読んで，内容を理解する。 □まとまりのある英文を書いて，伝えたいことを表現する。	語句・表現 学校行事や部活動に関連する語句 chorus contest, school festival, starting player, brass band, several times			○	○	・文章読解 学校行事や部活動を紹介する例文を読む。 ・英作文 分担して自分の学校について紹介する文を作る。 「母校紹介」	○モデルを読み，内容を正しく理解している。［発問応答］ ○紹介文を正しく書く。［記述分析］		○	○	○
12	1		**英語のしくみ ④** □関係代名詞の文構造について復習する。	文法事項 関係代名詞（主格・目的格・省略） 音声 イントネーション，音声，区切り				○	・英作文 正しい文構造で表現する。	○質問に正しく答えている。 ［記述分析・（後日）筆記テスト］		○	○	○
	5 ～ 8	9	**Education First: Malala's Story** パキスタンの少女，マララさんについてのストーリー。 □まとまりのある英文を読んで，内容を理解する。	語句・表現 give a speech / speak for ～ / nobody but ～ / ～ enough to ... / under the name of ～ / be allowed to ～/ enjoy themselves / in addition / in order to ～ / be moved / believe in ～			○	○	・文章読解 まとまりのある英文を，物語の展開を理解しながら読み進める。 ・感想文 読みとった内容をもとに，感想文を書く。	○物語の概要やあらすじを正しく理解している。［記述分析］ ○読んだことについて，感想をある程度まとまった量の英文を意欲的に書こうとしている。 ○正しい英文を書くことができる。［記述分析］	○	○	○	○
1	2 ～ 3	PU 7	**L 有名人の名言** 有名人についての説明 □まとまりのある英文を聞いて，概要を理解する。	音声 イントネーション，音声，区切り	○				・リスニング 説明文の内容を聞いて，概要を理解する。	○説明文の要旨を正しく聞きとる。 ［記述分析］			○	

月	時	課	題材・ねらい □単元の目標	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容のまとまり L	 S	 R	 W	言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点 関	 表	 理	 知
(1)	6 ～ 8	SP	**卒業に向けて－思いを伝えよう** 卒業に向けてのメッセージをスピーチにする。 □既習事項を用いて自分自身の考えや夢, お世話になった人へのメッセージ, 中学校の思い出, 将来の自分への手紙などを書く。	語句・表現 continue to ～ / do my best / make my dream come true / think ahead / most of all / grow up	○	○	○ ○ ○	○ ○	・英作文 卒業に向けて自分の考えや思いを英文で表現する。 原稿完成後，机上に置き，他の生徒の作品を読み, 参考にして書き直す。 完成後，音読発表会を行う。 発表を聞いて感想を英語で述べる。	○意欲的に英文を書こうとしている。［記述分析］ ○他の生徒の英文を積極的に読む。 ○全体の構成を考えてスピーチ原稿に手を加える。 ○正しい英文を書く。 ○自分の考えや気持ちを積極的に他者に伝えようとしている。 ○内容を正しく理解し感想を述べる。［活動の観察］［記述分析］[PT]	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○
2	(6)		**Extensive Reading** 1. After Twenty Years 2. Mother Teresa 3. The Hat □まとまりのある英文を読んで, 内容を理解する。	語句・表現 1. walk along ～/ walk up to ～/ strike a match / go on ～ing / come around / go away / come from across ～/ do well / have a talk / change ～ into …/ under arrest / bring ～ in 2. make up her mind / get together / beg for ～/ sit ～ down / drop out of ～/ depend on ～/ ～ and so on 3. far below / take off ～/ out of ～/ at the feet of ～/ all through the night / get off ～/ be in trouble / provide ～ with .../ do business with ～/ as usual / stare at ～/ grab at ～/ back and forth / go white / go fine / give ～ back to ...			○ ○		・文章読解 まとまりのある英文を読んだり聞いたりして, 内容を理解する。 ・音読 内容や状況を考えて音読する。	○わからない語句があっても積極的に聞き続けたり，読み続けたりしようとしている。［活動の観察］ ○物語の概要を読みとる。［記述分析］ ○内容や状況に応じて適切に音読する。［PT］	○	○ ○	○	